

第17回

高松市香南歴史民俗郷土館 共催展

主催：城山顕彰会

城山

観覧無料

会期

令和4年

4月16日[土]

～5月22日[日]

場所

高松市

香南歴史民俗郷土館

香川県高松市香南町由佐253番地1

中山城山なかやま じょうざんは、江戸時代後期の儒学者じゅがくしゃ。

宝暦13年（1763）香川郡横井村かがわぐんよこいむら

[現：高松市香南町横井]の生まれで、

讃岐で活躍しました。晩年には、

讃岐全土を歩き、讃岐の歴史や

旧跡を調べた『全讃史』ぜんざんしを書き

あげました。郷土史研究に

欠かせない貴重な資料を

残した人物です。この

展示では、城山ゆかり

の資料を紹介します。

中山城山肖像画・部分
当館蔵



高松市香南歴史民俗郷土館 共催展「第17回 城山まつり」

医者なかやまじょうざんの家に生まれた中山城山じゅうがくしゃ。祖父から儒学者になるよう願われ、三谷村みたにむら [現：高松市三谷町]の藤川東園ふじかわとうえんに学び、荻生徂徠おぎゅうそらいの「古文辞学こぶんじがく」を自らの道としました。高松城下に塾を開いて古文辞学を教え、その門弟は四国をはじめ、中国、九州などから集まり、600人を超えるほどでした。

しかし、時代は寛政かんせい。高松藩では「朱子学しゅしがく」が中心であり、古文辞学派の城山は排斥はいせきされました。それでも自分の道を曲げなかった城山。60歳で、讃岐全土をくまなく歩いて名所・旧所を調査し、讃岐の歴史や風土を明らかにした『全讃史ぜんざんし』を書きあげました。城山はこの『全讃史』を高松藩に献上し、藩主松平頼恕まつだいらよりひろにより士分しぶんの待遇が与えられました。

4月23日の城山の命日じきひつにあわせて開催するこの共催展では、城山直筆の書軸や城山が書き入れした書籍など、高松市香南歴史民俗郷土館所蔵の城山関係資料を展示します。また、香南小学校児童、香南中学校生徒による城山の絵や書道作品をあわせて展示します。

関連イベント「城山ゆかりの地を歩こう!! (香南町)」 参加無料

香南町内にある城山ゆかりの地を案内します。(少雨決行)

案内役：城山顕彰会会員

日時：令和4年4月23日(土) 午前10時～正午

道のり：約2km

見学地：城山墓所・常楽寺・城山旧居跡(高松市香南町)

集合(解散)場所：香南コミュニティセンター(高松市香南町由佐1172)

定員：15名(事前申込制：先着順)

城山先生の命日
に城山の墓所を
訪ねよう!

新型コロナウイルスの感染状況により、会期及び内容が変更になる場合があります。御観覧の際には、検温等、当館が実施する感染予防対策に御協力いただきますようお願いいたします。COCOA(新型コロナウイルス接触確認アプリ)を御活用ください。

高松市香南歴史民俗郷土館

〒761-1402 香川県高松市香南町由佐253番地1

開館時間：午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌平日)

観覧料：無料

電話：087-879-0717

